

大企業の現実と これからのキャリアパス

サラリーマンのプロ × 起業家のプロのトークセッション!!

今はもう、『高学歴だから大企業就職。その後一生安泰。』という時代ではなくなりました。

自分のキャリアは自分で設計するもの。

そのために知っておくべき、大企業の現実と時代に求められる人材を、東証一部上場で最年少役員になった俣野成敏氏と、開業コンサルタントの中村将人氏がトークセッションを通して伝えます。



- ・ 平社員と役員時代での視点の違い
- ・ 一般従業員と管理職の仕事の役割の違い
- ・ 親からの期待というバイアスに気づくべし

俣野 成敏

大手精密機器メーカーに入社後、リストラの対象に。その後、在庫処分を担うメーカー直販店を社内起業。30代で年商14億円の無借金体質の企業に育てる。現在メーカーに戻り史上最年少の40歳で上級顧問に就任。

著書:【プロフェッショナルサラリーマン】(プレジデント社)



- ・ 経営コンサルタントとはどんな仕事か
- ・ 経営者が新卒採用時に見ているポイント
- ・ 学歴よりも肩書きが社会では評価される

中村 将人

0円で店舗を開業させる「0円店舗開業士」として、年間500件以上の相談に対応している。また、30歳までに5回「生死」の狭間を行き来する出来事に遭遇した経験から、多くの人にヤリタイコトを発見してもらう活動も行っている。

著書:【今日が「最後の一日」だとしたら、今の仕事でよかったですか?】(経済界)

5月17日(木)

4・5限(14:45~18:00)

慶應義塾大学三田キャンパス南校舎456教室

参加費無料

※セミナー終了後、懇親会を予定しております。

<申し込み方法>

①Facebookページにて申し込み

<http://www.facebook.com/events/420007131361972/>

②メールにて申し込み

宛先: event@masato55.com

件名:【慶応大学授業参加】

名前・メールアドレス・懇親会の出欠・年代を記載の上、送信してください。

主催：慶應義塾大学商学部牛島研究会